

進路だより

エスカレーション

No.1

2025. 4. 21

3年生に進級し、1ヶ月が経とうとしています。修学旅行と運動会の準備に迫られる日々ですが、「受験生」としての意識もできているでしょうか。中学卒業後の進路決定のためには、生徒とご家庭と学校が一つになり、進路に向けてのトライアングルを組んでいかなくてはうまく進めていけません。そのために、進路だより「エスカレーション」を発行させていただくこととなりました。不定期ではありますが発行し、進路情報や、進路に関するお願いなど、知っていただきたいと思います。

◎「進路指導」について知っていただきたいこと

○四つの基本的視点

- (1) 学校選択の指導から、生き方の指導へ
- (2) 進学可能な学校の選択から、進学したい学校の選択へ（入れる学校から、行きたい学校へ）
- (3) 100%の合格可能性に基づく指導から、生徒の意欲や努力を重視する指導へ
- (4) 教師による進路選択決定から、生徒の選択決定へ

○生徒・保護者の皆様へ

- ① 主体的に学ぶ姿勢-の評価及び人物の重視
→日常の学習態度の向上や、提出物の期限を守るなど、当たり前のことが出来ることが大切。
- ② 入試問題は3年間の学習範囲からの出題
→7月までに1、2年の範囲を復習しておきましょう。
- ③ 入試情報は生徒を通じて連絡
→配付物など確実に目を通してください。
- ④ 実力テスト、年5回(5月、9月、10月、11月、1月)実施
→その結果をもとに進路相談を進めていきます。
- ⑤ 生徒の体験入学や学校説明会への参加
→夏休みなどを利用して行われる体験入学や学校説明会など、行きたい学校、興味のある学校には積極的に参加しましょう。

進路情報(各種奨学金について)

・佐倉市高等学校等奨学金について

経済的な理由によって高等学校等で修学することが困難な方に対して、一定の条件のもとに授業料以外の学資の一部を支援する制度です。奨学金の対象者は次の全てに該当する方です。

1. 佐倉市内に住所を有する方
2. 中学校等を卒業した年度の翌年度から4年度以内に高等学校等に在籍する方
3. 中学校等の第3学年時成績が、全教科を平均して、5段階評価で3.0以上の値であり、かつ、修学意欲がある方
4. 世帯における前年の所得が生活保護基準の1.3倍未満であり、経済的な理由により高等学校での修学が困難と認められる方
5. 出身中学校長が推薦する方

奨学金額は年間8万円を上限とします。ただし、千葉県高等学校等奨学のための給付金制度に該当する世帯は、市の奨学金は交付対象外、もしくは県の給付金相当額を減じて交付します。

申請受付は令和7年12月26日(金)まで、随時申請を受け付けていますが、お早めにご申請ください。

詳しくは、佐倉市教育委員会教育部教育総務課までお問合せください。(043-484-6182)

・あしなが奨学金について

現在、あしなが育英会からの「あしなが奨学金」の奨学生募集の連絡がきています。病気や交通事故、災害などで親を亡くした子ども達や、親が重度後遺障害で働けない家庭の子どもを物心両面から支えていこうというものです（月額3万円の奨学金が貸与されます）。奨学金は無利子で、卒業後20年間で分割返還していきます。お問い合わせは草野までお願いします。

・私立高校高校保護者の負担軽減・支援に関するお知らせ

※いずれも私立高校入学後に学校を通じて申請します。

①就学支援金（国の制度）…私立高校に在学する生徒に就学支援金が助成されます。

- ・年収の目安が約910万円以上の世帯は対象外です。
- ・年収の目安が役590万円～約910万円の世帯で月額9,900円の支給。
- ・年収の目安が0円～約590万円の世帯で上限33,000円が上限です。

※私立高校通信制の課程は上記支給額と異なります。

②授業料減免制度（千葉県の制度）…千葉県の私立高校へ通う保護者の授業料負担を軽減する制度です。

- ・年収の目安が0円～640万円の世帯で、月額授業料から①の就学支援金を除いた額。
- ・年収の目安が約640万円～750万円の世帯で、月額授業料の3分の2（ただし、18,900円を上限とする）から①の就学支援金を除いた額。

③入学金軽減制度（千葉県の制度）…千葉県の私立高校へ通う保護者の授業料負担を軽減する制度です。

- ・年収の目安が0円～約350万円の世帯で入学金全額補助（上限15万円）

※私立高校入学後に学校を通じて申請します。

④奨学のための給付金（千葉県の制度）…経済的な理由で、教育費負担が厳しい世帯に給付金を支給します。

- ・生活保護を受給されている世帯の高校生には年間52,600円

⑤奨学金（千葉県の制度）…私立高校生が利用できる奨学金制度です

夏休み明けまでの進路予定

月	日	内 容
5	20（火）	第1回実力テスト
	29（木）	第1回定期テスト
	30（金）	
6	2（月）	学年進路学習会（生徒対象） ・進路説明会に向けての進路学習。私立、公立高校の選抜方法など（リモート）
	11（水）	第1回進路説明会（生徒保護者対象） ・卒業後の進路選択 ・進路決定までの1年間の流れ ・近隣3校の高等学校の先生を招いての学校説明
	13（金）	第1回進路希望調査・氏名、生年月日確認書配布（17日（火）回収）
7	22（火）	第1回三者面談（～8月7日（木）） 第1回校内実力テスト、第1回定期テストの結果をもとに、志望校確認。夏休み中、部活動終了後の生活リズム等の確認をする。高校説明会、体験入学の紹介。
9	2（火）	第2回定期テスト
	3（水）	
	16（火）	第2回実力テスト
	26（金）	第2回進路希望調査・氏名、生年月日確認書配布（10／2日（木）回収）

進路だよりのタイトル「エスカレーション」とは「拡大」「上昇」という意味です。受験に向けて、自らの知識量や視野を拡大させ、実力を上昇させていってほしいという願いでつけました。

3. 上級学校の種類と選抜方法

A. 公立高等学校（県立・市立）

(1) 学区について

① 全日制課程 普通科（地図参照）

公立高等学校の普通科には学区制があります。八街市は第4学区です。

八街中央中学校から受験できるのは第4学区と第4学区に隣接する学区で

ア. 第4学区…八街市の属する学区（印旛郡市）

イ. 第4学区に隣接する学区……第1学区 第2学区 第3学区

第5学区 第6学区

※幕張総合高校は、県内全域からの受験可能

す。

② 上記以外の課程及び学科

専門教育を主とする学科で県内のどこでも受験できます。

ア. 全県1区

イ. 全日制職業科及び専門学科

ウ. 定時制及び通信制課程の各学科

③ 市立高等学校

職業科，専門学科のみ受験可能…市立船橋，市立千葉，市立稲毛

職業科と普通科も受験可能……市立習志野

(2) 選抜の種別

① 前期選抜，通信制一期

前期選抜願書・調査書・ 志願理由書等の提出	2月7日(月)， 2月8日(火) 午後4時まで	中学校長から 志願する高等学校長へ
検査等の期日	2月15日(火) 2月16日(水) ※通信制の課程の一期入 学者選抜の検査は2 月16日(水)のみ	志願する高等学校で
選抜結果の発表	2月22日(金)9時～	志願した高等学校で
検査内容	1日目：5教科の学力検 査（共通問題） 2日目：面接，自己表現 作文，適性検査 学校独自問題	志願した高等学校で
入学確約書の提出	2月22日(火) 2月23日(水)正午まで	志願した高等学校長へ
入学許可候補者の発表	3月4日(木)9時～	志願した高等学校で

〈不合格者〉前期選抜に不合格の場合，後期選抜の検査を受けられる。

同じ学校を受ける時も再度受験料は必要になります。

※用語解説

志願理由書 前期選抜に出願する際に提出する書類。志願理由のほか自己アピー
の活動、趣味や特技、資格や受賞など、自分につい て伝えたいこと）を書く。

自己表現 特技や個性などをプレゼンテーション形式で発表する検査。
作品提示や実技等が可能な場合もある。

合格の判定 第1日目の5教科の学力検査の成績、第2日目の各高等学校ごとに
結果、調査書などを資料とし、各高等学校が総合的に判定する。

ル（校内、外で

スピーチの他に、

実施した検査の

② 後期選抜，通信制二期
(ア) 出願から発表まで

入学願書等の提出	2月23日(水)， 24日(木)正午	中学校長から 志願する高等学校長へ
志願変更	2月25日(金)， 28日(月)正午	志願する高等学校長へ
学力検査等	3月2日(水)，	志願した高校で
入学許可候補者の発表	3月8日(火) 9時～	志願した高等学校で

(イ) 学力検査等

区 分 期 日	教 科	時 間	配 点
3月2日(水)	国語 数学 英語 理科 社会 (共通問題) ※各高等学校が必要に 応じて面接等を実施 する。	各教科 40分	各教科 100点

※国語…放送による聞き取り検査 英語…リスニング

(ウ) 合否の判定

5教科の学力検査の成績、面接等を実施した高等学校については、その検査の結果、調査書等を資料とし、各高等学校が総合的に判定して入学者の選抜
告書及び、特別配慮申請書については、これまで通り
配慮する。

を行う。また、自己申

選抜の基準となる結果及び資料

- 調査書中の1，2，3学年の合計評定値(9教科5段階，各学年45点，計135点満点)を次の算式で求めた数値

(算式 = 個人評定合計値 + 県標準値(95) - 各中学校の評定の平均値)

- 学力検査の得点(原則5教科各100点，500点満点)

(1) 次の①～③までの条件を満たすものを「A組」とし，入学許可候補者
す。

(=合格者)となりま

① 調査書中の全学年における評定合計(上の算式で求めた数値)によって
順位をつけたとき，募集人員の80%以内にあること。(ただし，受検者
い場合には，受検者の80%以内)

が募集人員に満たな

② 学力検査の得点合計によって順位をつけたとき，
募集人員の80%以内にあること。(ただし，受検者が
募集人員を満たしていない場合は，受検者の80%以内)

③ 調査書中の記載内容，学力検査の個々の教科の得点，
実施した検査の結果等に，特に問題がないこと

(2) 「A組」に属さないものを「B組」とし，次の算式によって求めた数
事項及び第2日に実施した検査の結果を基にして総
合的に判断します。

値，調査書中の記載

学力検査の5教科の合計 + (上の算式で求められた値) × K
K … 各高校が定める1以上の数値(21年度の最大値は5)

例 O×高校 K=1 のとき

A君(学力検査=346点，算式で求めた調査書評定=81(3年間オール3相当))

B君(学力検査=326点，算式で求めた調査書評定=108(3年間オール4相当))

で，A君の総得点=346+ 81×1=427

B君の総得点=326+108×1=434

③ 全日制，定時制二次募集，通信制三期

入学願書・誓約書の提出	3月10日(木)， 11日(金)正午	中学校長を経て志願する 高等学校長へ
志願変更	3月14日(月)，	1回のみ
検査等の期日	3月16日(水)	志願する高等学校で
入学許可候補者の発表	3月18日(金) 10時	志願した高等学校で

B. 私立高等学校

〈特色〉

- ・建学の精神に基づく学校独自の教育がなされている。
- ・一貫教育，宗教教育等
- ・施設・設備が充実。（施設費などを徴収している。）
- ・全国どこからでも受験可能

〈入試要項〉

	推薦入試（前期入試）	一般入試（後期入試）
出 願	1月6日頃から	1月20日前後から
試 験 日	1月16，17日頃	2月25日前後
合格発表	2，3日後	2，3日後
選抜方法	作文，面接又は学科試験 (各校により異なる) 単願（専願）は推薦書， 調査書，面接などで決定	学科試験(国数英が多い) 面接有の学校が多い
入学金，施設費 延納金など	単願，専願の場合は一括全額 納入(およそ15万円～50万 円)	併願の場合は延納金を5万 円程納める（詳細は各校に より異なる）

※用語解説

単願（専願） …その高校を第一志望とし，合格したら必ずその学校に入学手続きをとる。

併願校 …第二志望以下の高校

入試相談(事前相談) …1 2月中に中学校と私立高校の先生が受験に関する相談を行う。その中で可否の可能性を判断してもらう。

資料として次のものを使用することが多い。

1. 1学期及び2学期の成績(2年次や1年次も基準とする学校もある)
2. 欠席日数，遅刻，早退の回数
3. 単願(専願)か併願(前期または後期受験)か。
4. 部活動や生徒会活動，校外における諸活動で優れた実績があるか。

※私立高校の特別な制度（特に単願，専願，推薦）を希望される場合は，担任の教師とよく相談をし，1.1月の三者面談には志望校が決定できるよう，お願いいたします。

※公立高校の授業料全額免除に伴い，私立高校でも授業料減免制度が取り入れら
れ，授業料支援金が支給され，生徒に分配される形に

れます。県から各高等学校

なります。学校によって免除金異なりますが，月額一人あたり一万円程度の補助金が出されるようです。

その他、

- 1号 生活保護を受給されている方
- 2号 市町村民税が非課税である方
- 3号 市町村民税の所得が非課税である方
- 4号 所得税が非課税である方

- 5号 住宅等の建物、土地、家財等に災害を受けた方
- 6号 上記2～4号に準ずる程度に困窮していると認められた方
(家計急変の方を含む)

は、授業料減免制度の対象となります。
 上記1号・2号に該当→授業料の全額を免除
 上記3号～6号に該当→授業料の3分の2の額を免除

C. 国立工業高専、海上技術学校等

深く専門教育を行い、各分野の中堅技術者の育成を目指している。

木更津工業高等専門学校 (男女共学)

- 1. 学科(募集定員 各学科とも40名)
機械工学, 電気電子工学, 電子制御工学, 情報工学,
環境都市工学
- 2. 修業期間……………5年間
- 3. 推薦入学制度がある(定員の2割)。
- 4. 卒業後, 国立大学の3年次への編入試験を受けて2割の生徒が 進学している。

国立館山海上技術学校 (独立行政法人)

海や舟に憧れ, 将来船員として活躍したい人に専門教育を行い,
 わが国の優秀な海上技術者を育成することが目的。

D. 専修学校, 各種学校

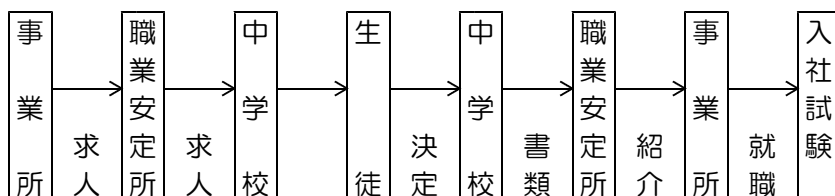
- 1. 調理・服飾などへの進学例が多い。
- 2. 期間……………6カ月間～4年間
- 3. 資格に直結しているものが多い
- 4. 定時制・通信制高校への通学も可能。(高校卒の資格がとれる。)
- 5. 入試……………11月頃から, 試験科目(筆記, 面接, 作文)

4. 就 職

就職希望者について

就職を希望する場合は, その旨を学校に申し出て下さい。学校では, 応募書類に必要な事項を記入し, 公共の職業安定所を通して決めていく窓口になります。また親戚の会社への就職希望の場合は, 各家庭で取り決めていく事になります。

現在, 中卒の就職は就職難であり, 求人もほとんどないという状況にあります。



資料

提出

平成22年度 進路年間スケジュール

	主 な 行 事	進 路 行 事	進 路 事 務
6	・1回定期試験18,19 ・神輿集会, バザー27	・実力テスト①9 ・進路保護者説明会12	・第1回進路希望調査26
7	・部活動壮行会 ・終業式16 ・中志津まつり ・上志津原盆踊り	・三者面談① 6/31~7/3 ・夏休みに向けて	・高校訪問, 職場訪問 ・体験入学
8	・始業式31	・高校説明会参加 (夏季休業中)	・高校訪問, 職場訪問 ・体験入学
9	・体育祭5 ・教育相談8~11 ・生徒会役員選挙24	・第2回進路説明会18 ・実力テスト②25	・第2回進路希望調査30
10	・第2回定期試験1,2 ・文化発表会14 ・文化祭りレー ・校内授業研	・実力テスト③16 ・高校説明会	・第3回進路希望調査26
11	・ミニ集会, 授業参観14 ・第3回定期試験24,25	・進路指導委員会2 ・三者面談Ⅱ4~10 ・校内面接指導開始	・私立受験校最終決定 ・成績打ち出し
12	・校内駅伝ロードレース大会11 ・期末保護者会21 ・終業式22 ・冬季休業	・進路指導委員会4 ・三者面談Ⅲ7~10 ・願書, 志願理由書 下書き作成 ・私立入試相談15~	・受験校最終確認 ・私立入試相談資料作成 ・調査書作成 ・私立出願書類等とりまとめ
1	・始業式7 ・教育相談12~15	・実力テスト④8 ・三者面談(希望者) ・私立高前期試験 ・私立後期試験 ・公立高特色出願29	・願書作成 ・私立出願書類等とりまとめ ・私立高受験者名簿作成 ・公立特色化出願書類とりまとめ
2	・標準学力検査 ・新入生保護者説明会 ・小学生体験入学	・公立高特色入試5 ・公立高特色発表12 ・公立高一般出願18 ・公立高学検25,26	・公立高一般入試出願書類とりまとめ ・公立高受検者名簿作成
3	・予餞会3 ・卒業式12	・公立高校入学許可候補者発表4	・指導要録作成・送付

※日程は都合により変更することがあります。

☆受験パターンのいろいろ

ア. 第1志望が公立高校前期選抜の場合

どの高校のどの学科においても、倍率は高いものです。もし、合格できなかつたならば、もう1度後期選抜で同じ高校にチャレンジできます。しかし、その場合大きなショックを受け、なかなか立ち直れず、その後の勉強が手につきにくくなることがあります。もちろん志望校を変えて後期選抜にのぞむこともできますが、自分の性格をよく考えて、志望校を選び、受験しましょう。

イ. 第1志望が公立高校後期選抜の場合

公立の後期選抜だけを受験する生徒は少ないと思われます。他の生徒に比べ、受験まで時間があるので、それまで周囲に惑わされず、いかに精神的に落ち着いて過ごせるかが大事です。

※ア、イのどちらの場合でも、私立高校を併願することをご検討ください。

ウ. 私立高校が第1志望の場合

1) 単願推薦の基準は、併願推薦や一般入試の基準より低く設定されています。また、推薦制度が無い学校でも、第1希望の受験者は併願者より有利な場合があります。その学校が入試相談を行う場合は、第1志望であることはかなり優遇されます。

2) 「特待生制度」がある学校では、授業料免除などの特典があります。要項をよく確認しましょう。

3) 公立高校を第2志望以下として受験することもできますが、公立高校より志望順位の高い高校が合格した時点で、公立高校の志願は取り下げることになります。

4) 入試相談をしない学校を第1志望で受ける場合は、当日の入試の結果次第で合否が決まるので、より併願校をしっかりと考える必要があります。併願校は公立後期試験と私立一般の2通りが考えられます。その際、第1志望よりも合格の可能性の高い高校を受験することをおすすめします。

エ. 志望順位をよく考えて

一般的に入試相談にかけるのは第1志望か第2志望ですが、第3志望以下でも相談のある場合があります。ただし、基準は高くなります。

また、公立高校が第1志望で、私立高校を併願した場合、公立の発表まで入学の手続きを待ってもらうため、延納金を納める学校が多々あります(5万円程度)。

オ. その他の諸注意

1) 入試相談にかけない場合は、11月の三者面談で確認します。その際、私立高校側が出している基準に達しているかどうか問われます。基準は3年生1学期、2学期の成績(3科、5科、9科)が用いられます。2学期の成績が出るのは11月末です。基準に達しない場合は、受験自体が難しくなるので受験校の変更を考える必要も出てきます。基準に達した場合でも、100%の合格が約束されているわけではないので、気を抜かず勉強に励んでください。

2) 私立高校における推薦は、学校長推薦と自己推薦があります。学校長推薦は、本人の適性(学力、生活態度など)をよく検討して決定します。

3) 入試相談にかけた場合、良い返事をいただけた後、入学願書の出願手続きを
いようにお願いします。

しないということにな

資 料 編

目次 及び 本日の流れ

挨拶

◎ 学校長

任から、進路指導について

1 学年主

2 進路決定にあたって

3 上級学校の種類と選抜方法

- ・ 公立高等学校
- ・ 私立高等学校
- ・ 専修学校等
- ・ 就職について

4 受験パターンのいろいろ

5 平成23年度公立高等学校
入学選抜方法の変更点について

6 今後の進路予定

7 保護者の皆さんへお願い、諸連絡